

現美術館の今後の運営方針の変更について

1 趣旨

現在建設中の新美術館は、令和2年秋開館を目標として準備を進めており、開館前の現美術館からの移転作業や開館に際しての準備作業等を考慮し、現美術館の閉館は、令和2年3月末を予定していた。

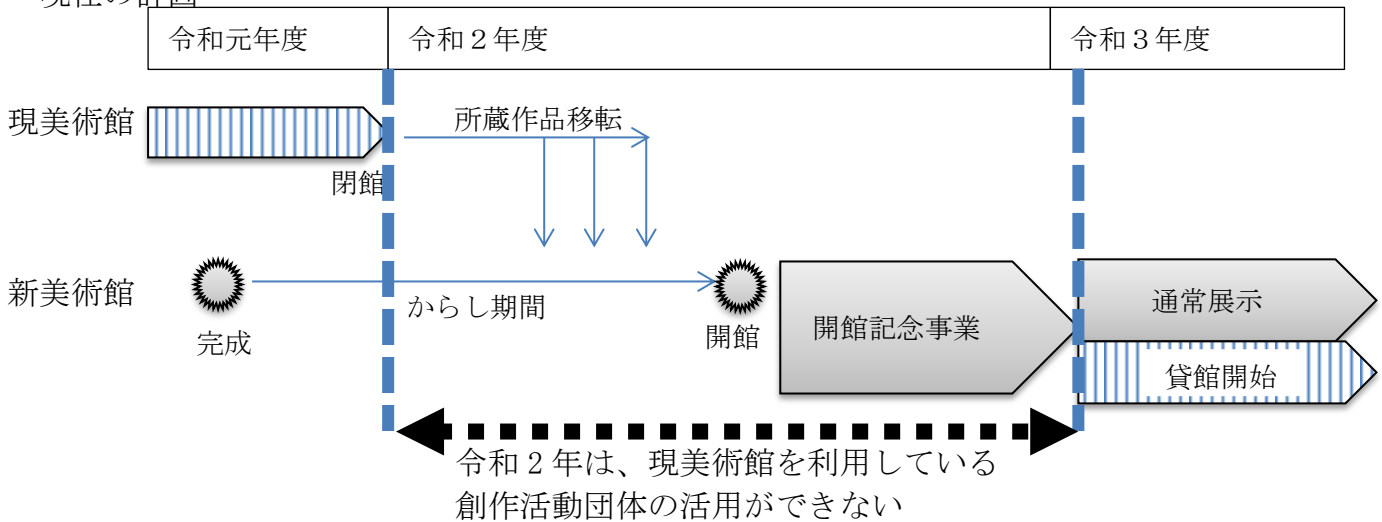
そのため、令和2年4月から秋までは、現美術館、新美術館のいずれも使用できない期間となっている。

また、新美術館は、令和2年秋開館後も、令和3年4月中旬頃までは、開館特別イベントに全館を使用するため、市民利用スペース(アートギャラリー・アートスペース)の利用開始は令和3年4月下旬ころを予定している。

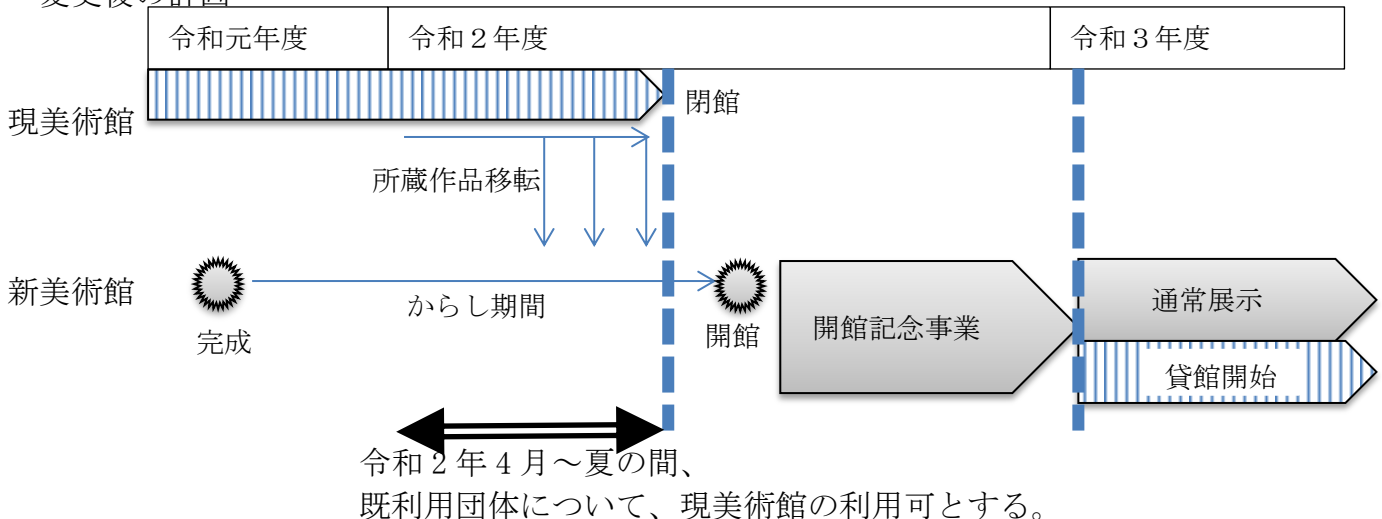
そうした中、現美術館を利用している創作活動団体においては、令和2年度中に利用できる施設がなく、継続的な活動の支援を求める要望が強く出ている。

そのため、現美術館の閉館を半年遅らせ、令和2年秋とし、この間、既存利用団体について暫定措置として利用を可能とし、活動を支援することとする。

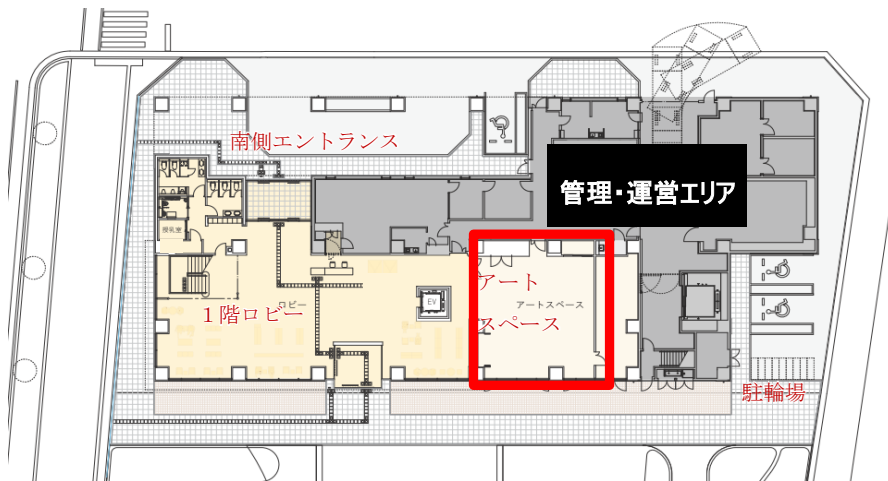
2 現在の計画



3 変更後の計画



参考 新美術館施設概要



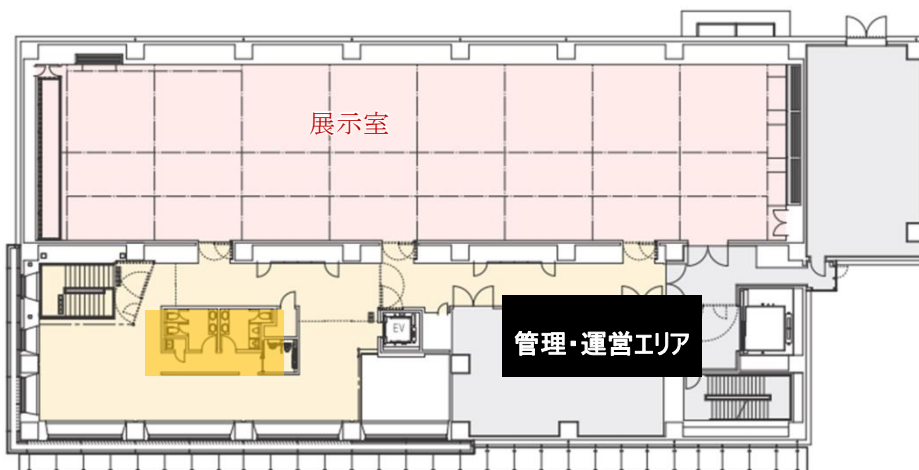
1階

アートスペース
床面積：119 m²



2階

アートギャラリー
床面積：100 m²



3階